

夢なき者	理想なし
理想なき者	目標なし
目標なき者	実行なし
実行なき者	成果なし
成果なき者	喜びなし

上記の言葉は、バルセロナオリンピック(1992年)の男子マラソンで、先頭集団を走っていたのに、22,5kmの給水地点で靴のかかとを踏まれ、靴が脱げ、後ろから押されて転びながら、追い上げて、最後は8位に入賞した谷口浩美選手のものでした。

谷口さんは、喜びを得るためには、夢や目標を持つ必要があると言っています。今、あなたの夢や目標は何なのでしょう。もしも、なければ見つけましょう。それは、オリンピックに出場するという大きなものではなくても、高校進学とかクラブを頑張るといった自分に合った目標でいいのです。目標がある人は、毎日の生活にはりが出てきます。そして喜びにつながっていきます。そんな目標のある人になってみませんか。

体育大会が終わり、日常生活が戻ってきました。授業を中心とした生活になりました。大多数の人は集中して授業に取り組んでいます。忘れ物をしたり、ボーッとしたり、後ろを向いたり、私語をしている人もいます。心配ですね。そんな人は卒業後の進路をまだ深く考えていないのでしょうか。目標がないから「今」を頑張れないのでしょうか。目標を持った生活を、喜びのある毎日を過ごしたいですね。

## 日常生活を見直そう ～次のことはできていますか～

1. 時間にこだわっているか。→余裕を持った行動を。
2. 授業に集中しているか。→聴く。発表する。ノートに書く。宿題してくる。
3. 忘れ物をしていないか。→連絡を写し、家で点検する。
4. 係活動や掃除がきちんとできているか。→分担箇所をテキパキと。
5. クラスで目標の確認や1日の反省をしているか。
6. 思いやりのある行動ができているか。

### 家庭学習ノート修了者

12冊目 2組

9冊目 2組

8冊目 3組

6組

6冊目 3組

5組

6組

4冊目 3組

